

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 21 | (本人を共に支え合える家族との関係)職員は家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている 【問題点】入居以来家族とは緊密に連絡を取り合い、その要望を逐一聴き取りサービスに活かすように努めているが、最近の兆候として肝心の家族の方が「利用者本人と距離を置きたがる」、もっと率直に表現するならば「本人とはもう関わりたくない」とするケースがある。 | 開所当所(20年前)は「親を施設などに入れて申し訳ない。子としてこれからは出来る限り面会や外出を通じて親孝行をしていきたい」という健気な気質の家族(子の世代)がほとんどだったが、ここ数年は親子の絆が希薄になったのかどうなのか、一部の家族は施設に任せっぱなしで、施設から色々と働きかけてもあまり連絡をしてこないケースが見られる。時代風潮と言ってしまうまでもだが、そういう時代だからこそ可能な限り積極的に家族への働きかけをより密にしていくことが必要と考える。 | では家族の側から考えたらどうだろうか。「決して安くはない利用料金を払っているのだから、本人のことはそちら(施設)で責任を持ってうまくやってほしい。あれこれ細かいことは言わないからうまいことやってくれ」というのが偽らざる心境ではないだろうか。ここで留意すべきは「家族も高齢化している」という現実である。利用者本人が90代なら家族はすでに前期高齢者である。健康、家庭、老後、相続等、様々な問題に直面している。そういう家族の側に立った(医療や法律面からの)支援にも取り組まなければならない。その過程で医師やカウンセラー、弁護士、行政書士の紹介も必要となるだろう。 | 12 か月 | |
| 2 | | | | | か月 | |
| 3 | | | | | か月 | |
| 4 | | | | | か月 | |
| 5 | | | | | か月 | |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | 取り組んだ内容 | |
|---------------------------|--------------------|----------------------------------|---|
| 実施段階 | | (↓該当するものすべてに○印) | |
| 1 | サービス評価の事前準備 | <input checked="" type="radio"/> | ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②利用者へサービス評価について説明した |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | | ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | | ⑤その他() |
| 2 | 自己評価の実施 | <input checked="" type="radio"/> | ①自己評価を職員全員が実施した |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | | | ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | | ⑤その他() |
| 3 | 外部評価(訪問調査当日) | <input checked="" type="radio"/> | ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | | ④その他() |
| 4 | 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input checked="" type="radio"/> | ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である) |
| | | | ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | | ⑤その他() |
| 5 | サービス評価の活用 | <input checked="" type="radio"/> | ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | | | ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する) |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | | ⑤その他() |